

「八幡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進捗状況

※各プロジェクト・施策の基本目標・KPI及び事業パッケージ(どのような事業展開となっているか)を経年で示しています。
 ※一部の事業について、別紙「資料2(参考資料)」で「広報やわた」の切り抜き資料を作成していますので、参照してください。
 ※基本目標・KPIの「達成状況」については下表を参照してください。

「達成状況」(目標値の達成状況)	達成	◎	
	未達成	前年度より前進している場合	○
		前年度と同じ値もしくは後退している場合	△
	その他(数値なし)	—	

1 子どもが輝く未来の創生 「やわた子ども未来プロジェクト」

<総括>

(1) 次代を生きる力の育成

平成29年度は、男山地区で試行してきたスタディサポート事業の結果を踏まえ、市内全域に拡大するとともに、平成29年5月から中学校での完全給食を開始。また、友好都市マイラン村とのスカイプを通じたインターネット交流を実施。

平成30年度は、学力向上に向け充実してきた学習支援員の配置等に継続的に取り組むとともに、スタディサポート(鳩嶺教室)を通年実施に拡大。

令和元年度は、広い視野や国際感覚の育成を図るとともに、相互の交流をさらに深めるため、中学生によるマイラン村への訪問交流を実施。また、ICT教育環境の充実に向けた中学校Wi-Fi整備を推進。

(2) 好奇心・探究心と夢を掴む力の育成

「放課後学習クラブ」と「放課後児童健全育成事業」の連携型による「放課後子ども総合プラン」の実施に向け検討を進めるとともに、体育協会や文化協会との連携により、子どもを対象とした各種教室を継続的に開催。また、児童・生徒が「夢」に触れる機会の創出に向け、日本サッカー協会への委託による「夢の教室」やキャリア体験等の活動を各学校の授業において実施。

(3) 出産から子育てまで一貫したサポートの充実

平成29年度は、妊娠・出産サポートとして、産前・産後ヘルパー派遣事業を開始。また、子育て支援センターにおいて活動する子育てサークルへの助成を開始するとともに、公立就学前施設前期再編に関する提言を作成。

平成30年度は、公立就学前施設前期再編に関する提言に添った再編の検討を行い、保護者説明等を実施。

令和元年度も引き続き、提言に沿った再編に取り組む。

<基本目標の達成状況>

基本目標		計画当初値	H29実績	H30実績	目標値	達成状況
将来への夢や目標を持つ子どもの割合	小学生	88.6%(H27)	—	85.6% ※1	90%	△
	中学生	74.5%(H27)	—	70.9% ※1	80%	△
子育てが楽しいと思う保護者の割合		70.4%(H27)	—	53.8%	75%	—
子育て世代の転出入者		▲232人(H26)	▲217人	▲300人	0人以上	△

※1 平成30年度実施学校満足度調査より

<各施策の具体的事業の進捗状況>

■ : 地方創生関係交付金を活用して取り組んだ事業

■ : その他、市で取り組んだ主な事業

(1) 次代を生きる力の育成

(KPIの達成状況)

KPI		計画当初値	H29実績	H30実績	目標値	達成状況
全国学力・学習状況調査結果(小学校6年生正答率)	国語A	府平均以下差3%以内(H26)	府平均以下差5%以内	府平均以下差3%以内	府平均以上	○
	国語B	府平均以下差3%以内(H26)	府平均以下差5%超	府平均以下差5%以内		○
	算数A	府平均以下差1%以内(H26)	府平均以下差5%以内	府平均以下差2%以内		○
	算数B	府平均以下差5%以内(H26)	府平均以下差5%以内	府平均以下差2%以内		○
京都府中学校学力診断テスト(2年生正答率)	国語	府平均以下差5%以内(H26)	府平均以下差5%以内	府平均以下差5%超	府平均以上	△
	数学	府平均以下差5%超(H26)	府平均以下差5%以内	府平均以下差5%超		△
	英語	府平均以下差5%超(H26)	府平均以下差5%超	府平均以下差5%超		△
中学卒業時の英検3級以上の所持率		23.6%(H26)	38.1%	38.0% ※2	30%	◎
自分の良いところを知っていて、自分のことが好きと思う子どもの割合	小学生	54.0%(H27)	—	65.3% ※1	60%	◎
	中学生	45.5%(H27)	—	49.7% ※1	50%	○

※1 平成30年度実施学校満足度調査より

※2 英語検定公費負担受験者の合格者をもとに算出

(事業進捗状況)

平成29年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	平成30年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	令和元年度取組内容 実績・事業費※()内は交付金申請額
①子どもの『市民力』の育成		
○ おはなし語り手ボランティア養成 市民図書館で開催 3回 60千円	○ 絵本読み聞かせボランティア養成 市民図書館で開催 2回 60千円	○ おはなし語り手ボランティア養成 市民図書館で開催 4回
○ シティズンシップ教育 小学校授業の中で実施	⇒ 継続実施	⇒ 継続実施
○ 地域少子化対策強化事業 園児情報システムを活用した発達資産教育プログラム 利用 2,038人 3,410千円	⇒ システム運用 教育プログラム 利用 1,614人 3,233千円	⇒ システム運用 2,872千円

平成29年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	平成30年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	令和元年度取組内容 実績・事業費※()内は交付金申請額
②基礎的な生活・学習習慣の定着		
○ スタディサポート事業実施 市内全域の中学生(低所得世帯)へ拡大 受講 中学生102人 23,815千円(5,000千円)	⇒ スタディサポート事業(鳩嶺教室) 事業名変更・通年実施へ拡大 受講 中学生136人 34,406千円(4,660千円)	⇒ 継続実施 34,770千円
○ 小中学校施設整備 男山中学校エレベーター設備等整備工事 84,990千円	⇒ 整備推進 有都小学校無線LAN環境整備 4,785千円	⇒ 整備推進 男山中・男山東中学校無線LAN環境整備 18,000千円
○ 学力向上推進事業 ・学習支援員配置 49人 ・スクールソーシャルワーカー配置2人 34,937千円	⇒ 学力向上推進 ・学習支援員配置 52人 ・スクールソーシャルワーカー配置2人 25,110千円	⇒ 学力向上推進 ・学習支援員配置 38人 ・スクールソーシャルワーカー配置2人 30,360千円
○ 中学校給食実施 29年5月1日から完全給食実施 11,156千円	⇒ 継続実施 12,618千円	⇒ 継続実施 12,873千円
○ 放課後学習クラブ運営 学習支援 延8,467人 10,150千円	⇒ 運営 学習支援 延8,240人 8,875千円	⇒ 運営 学習支援 10,330千円
○ 南ヶ丘教育集会所学習支援 漢検・英検受験支援等の学習支援 学習支援利用者 延4,990人 リーダーバンク出務 延356人 28,442千円	⇒ 継続実施 漢検・英検受験支援等の学習支援 学習支援利用者 延5,762人 リーダーバンク出務 延331人 32,358千円	⇒ 継続実施 学習支援 リーダーバンク出務 34,630千円
③地域による子どもの学びの環境づくり		
○ 地域で支える学校教育推進 学校支援地域本部活動助成 4中学校区 3,867千円	⇒ 推進 助成 4中学校区 2,874千円	⇒ 推進 助成 4中学校区 4,170千円
○ 地域連携教育活動推進 小・中学校地域支援12団体へ助成 3,925千円	⇒ 推進 助成 12団体 3,850千円	⇒ 推進 助成 12団体 3,700千円
○ 子ども食堂運営支援 利用可能な制度などの情報提供 市内運営3団体	⇒ 継続実施 利用可能な制度などの情報提供 市内運営3団体	⇒ 継続実施 市内運営3団体
④グローバル教育等への注力		
○ 外国人講師の派遣 市内小学校5・6年生 計2名派遣 各中学校に1名 計4名派遣 9,784千円	⇒ 継続派遣 市内小学校3～6年生 計2名派遣 各中学校に1名 計4名派遣 10,125千円	⇒ 継続派遣 市内小学校3～6年生 計2名派遣 各中学校に1名 計4名派遣 12,600千円
○ 学力向上推進 ・英語検定受験料負担 中学生1,579人 ・英語スピーチコンテスト開催 発表12人 3,580千円	⇒ 推進 ・英語検定受験料負担 中学生1,050人 ・英語スピーチコンテスト開催 発表12人 2,763千円	⇒ 推進 ・英語検定受験料負担 中学生1,120人 ・英語スピーチコンテスト開催 発表12人 3,315千円
○ マイラン村とのインターネット交流 29年8月5日実施 参加者約80人 352千円(163千円)	⇒ 継続実施 30年10月27日実施 参加者約60人 285千円	⇒ 訪問交流実施 マイラン村へ中学生派遣 5,500千円

(2) 好奇心・探究心と夢を掴む力の育成

(KPIの達成状況)

KPI		計画当初値	H29実績	H30実績	目標値	達成状況
放課後子ども総合プラン実施箇所数	一体型	—	0か所	0か所	4か所	△
	連携型	—	0か所	0か所	4か所	△
子どもわくわく教室開催数		7教室(H26)	7教室	7教室	8教室	△
毎日を楽しく過ごしている子どもの割合	小学生	86.8%(H27)	—	87.3% ※1	90%	○
	中学生	86.2%(H27)	—	84.4% ※1	90%	△

※1 平成30年度実施学校満足度調査より

(事業進捗状況)

平成29年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	平成30年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	令和元年度取組内容 実績・事業費※()内は交付金申請額
①プレイフルな“学び”と“体験”と“遊び”による好奇心・探究心の育成		
○ 子どもわくわく教室開催(文化) 文化協会へ委託 2教室 364人 300千円	⇒ 継続開催 2教室 303人 300千円	⇒ 継続開催 2教室 300千円
○ 子どもわくわく教室開催(スポーツ) 体育協会へ委託 5教室 延76回 1,622人 542千円	⇒ 継続開催 5教室 延75回 1,953人 542千円	⇒ 継続開催 5教室 542千円
○ 放課後子ども総合プランの検討 放課後学習クラブ・放課後児童健全育成事業の一体的な実施を検討	⇒ 検討 放課後学習クラブ・放課後児童健全育成事業の一体的な実施を検討	⇒ 検討
○ 「キッズ教室」(体育協会事業) 未就学児の基礎運動能力を高める 体育協会主催の事業	⇒ 継続開催	⇒ 継続開催
②子どもが“夢”にふれる機会の創出		
○ 「夢の教室」 現役・OBのスポーツ選手等による特別授業 全小学校(5年生)で計20回 3,060千円	⇒ 継続実施 全小学校(5年生)で計21回 3,050千円	⇒ 継続実施 全小学校(5年生)で実施 3,180千円
○ 仕事・文化体験活動 職業知識・技能習得に向けた体験活動 (小学校4年生,中学校2年生) 770千円	⇒ 継続実施 777千円	継続実施 800千円

(3) 出産から子育てまで一貫したサポートの充実

(KPIの達成状況)

KPI	計画当初値	H29実績	H30実績	目標値	達成状況
保育園待機児童者数	0人(H26)	0人	0人	0人を維持	◎
認定こども園実施箇所数	1か所(H26)	3か所	5か所	5か所	◎
マイこども園制度登録者数	-	3,442人	3,276人	2,000人	◎

(事業進捗状況)

平成29年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	平成30年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	令和元年度取組内容 実績・事業費※()内は交付金申請額
①妊娠・出産安心サポート		
○ 産前・産後ヘルパー派遣事業 利用者 3人 123千円	⇒ 継続実施 利用者 3人 141千円	⇒ 継続実施 250千円
○ 不妊治療給付 受給者 85人 2,230千円	⇒ 継続実施 受給者 70人 1,637千円	⇒ 継続実施 2,300千円
○ 妊婦健康診査事業 受給者 727人 36,516千円	⇒ 継続実施 受給者693人 35,533千円	⇒ 継続実施
○ こんにちは赤ちゃん訪問事業 訪問 413件 訪問率 89.0% 2,231千円	⇒ 継続実施 訪問 403件 訪問率 92.6% 2,386千円	⇒ 継続実施
②安心して子育てできる環境の整備		
○ 子育て支援センター運営 市内3カ所 利用 延38,491人 68,432千円	⇒ 運営 市内3カ所 利用 延39,989人 74,358千円	⇒ 運営 75,480千円
○ ファミリーサポートセンター運営 サポート会員 70人 利用会員 293人 両方会員9人 3,371千円	⇒ 運営 サポート会員 70人 利用会員 331人 両方会員10人 3,342千円	⇒ 運営 サポート会員と利用会員の相互支援 3,470千円
○ 地域少子化対策強化事業 子どもの育ち情報システム等を活用 した「マイこども園」制度 利用3,442人 4,472千円	⇒ システム運用 利用3,276人 4,294千円	⇒ システム運用 3,900千円
○ 子育て支援事業助成 「おひさまテラス」 利用児童 959人 1,398千円	⇒ 継続実施 「おひさまテラス」 利用児童 797人 1,398千円	⇒ 継続実施 「おひさまテラス」運営助成 1,468千円
○ 子育て支援サークル助成 助成 2団体 21千円	○ 子育て支援サークル助成 助成 1団体 11千円	⇒ 継続実施 90千円
○ 子ども動物園施設整備設計業務検討	⇒ 検討	⇒ 検討

平成29年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	平成30年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	令和元年度取組内容 実績・事業費※()内は交付金申請額
○ 子育て支援医療給付 141,648件 237,685	⇒ 継続実施 132,669件 223,081千円	⇒ 継続実施 230,150千円
○ 要保護児童訪問支援 利用 延47人 234千円	⇒ 継続実施 利用 延18人 89千円	⇒ 継続実施 247千円
○ 発達障害児等早期療育支援 利用延200人 1,537千円	⇒ 継続実施 利用延152人 1,530千円(350千円)	⇒ 継続実施 1,530千円(350千円)
○ ふれあい交流事業 障がい児と地域住民、ボランティア等との交流 7回 参加者 延220人(うち障がい者36人) 374千円	⇒ 継続実施 障がい児と地域住民、ボランティア等との交流 6回 参加者 延179人(うち障がい児者26人) 258千円(70千円)	⇒ 継続実施 321千円(50千円)
③働く大人の子育てサポート		
○ 民間保育園の認定こども園化促進	⇒ 促進 認定こども園化 2園(山鳩・山鳩第二)	⇒ 促進
○ 公立就学前施設の再編検討 公立就学前施設前期再編に関する提言の作成 1,428千円	⇒ 再編検討・推進 保護者等説明	⇒ 再編検討・推進 保護者等説明 八幡第二幼稚園休園
○ 病児保育事業(医療機関) ・病児保育事業費助成 2病院 延721人 15,195千円 ・病児保育利用料助成 延38人 65千円	⇒ 継続実施 ・病児保育事業費助成 2病院 延546人 11,777千円 ・病児保育利用料助成 延44人 78千円	⇒ 継続実施 ・病児保育事業費助成 11,777千円 ・病児保育利用料助成 200千円
○ 病児保育事業(体調不良児対応型) 保育園等への看護師等配置 30,138千円	⇒ 継続実施 35,709千円	⇒ 継続実施 35,357千円
○ ワーク・ライフ・バランス啓発 事業所等へパンフレット配布 840部	⇒ 継続実施 市ホームページにて啓発	⇒ 継続実施 市ホームページにて啓発

2 健幸都市の創生 「やわたスマートウェルネスシティプロジェクト」

<総括>

(1) スマートウェルネスシティやわたのプロモーション

平成29年度は、構想を踏まえた「やわたスマートウェルネスシティ計画」を策定し、計画に基づく各種施策の実施・啓発活動を推進。

平成30年度は、計画に基づく各種施策の実施・啓発活動を進める中で、新たに健幸クラウド分析結果に基づき地域を特定して健康づくり啓発を行う「健幸マルシェ」を開催。

令和元年度は、健康無関心層へのアプローチ、医療費・介護給付費の抑制をさらに意識した取組として健康マイレージ事業をICT化しリニューアルした「やわた未来いきいき健幸プロジェクト」を新たにスタート。

(2) 市民協働で行う高齢者の健康づくり

平成29年度、平成30年度は、協議会での検討及び元気アップ事業を継続実施。元気アップ事業の参加者数に伸びがみられるが、実施個所数の拡大が課題。

令和元年度は、協議会においては、市民協働かつ民間事業者との連携した健康づくり施策の実施体制について検討を行う。また、元気アップ事業においては、歩いて行ける範囲で教室が実施されている状況をつくれるように、更なる実施個所数の拡大を計画的に実施。

(3) 誰もが気軽に参加できる健幸プログラムづくり

平成29年度は、平成29年度に引き続き1つの健幸プログラムを企画【健幸マルシェ】。

平成30年度も引き続き健幸プログラムの開発を検討。

令和元年度は、ICTを活用したインセンティブ事業として、やわた未来いきいき健幸プロジェクトを新たにスタートする。

<基本目標の達成状況>

基本目標		計画当初値	H29実績	H30実績	目標値	達成状況
健幸クラウドシステム	体の状況とライフスタイル	(未設定)	1.5	1.5	5段階中 1ポイント上昇	—
	ソーシャルアクティビティ	(未設定)	1.5	1.5	5段階中 1ポイント上昇	—
	スマートウェルネスシティインフラ	(未設定)	1.5	2.0	5段階中 1ポイント上昇	—

<各施策の具体的事業の進捗状況>

■ : 地方創生関係交付金を活用して取り組んだ事業

□ : その他、市で取り組んだ主な事業

(1) スマートウェルネスシティやわたのプロモーション

(KPIの達成状況)

KPI	計画当初値	H29実績	H30実績	目標値	達成状況
健幸づくり計画(仮称)の策定	—	計画策定	計画推進	策定	◎
健康フェスタ参加者数	約2,500人	700人	2,200人	3,000人	△

(事業進捗状況)

平成29年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	平成30年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	令和元年度取組内容 実績・事業費※()内は交付金申請額
①健幸づくり計画(仮称)の策定		
○ やわたスマートウェルネスシティ 構想推進	⇒ 構想推進	⇒ 構想推進
○ やわたスマートウェルネスシティ 計画策定 9,930千円(4,965千円)	⇒ 計画推進	⇒ 計画推進
②健幸都市度の「見える化システム」の導入		
○ 健幸クラウド データ分析・活用 分析結果を踏まえ「健幸マルシェ」を企画 6,462千円(3,231千円)	⇒ データ分析・活用検討 分析結果を踏まえ「健幸マルシェ」を実施 小学校区ごとの健康課題等の分析 6,631千円(2,960千円)	⇒ データ分析・活用検討 分析・及び事業の企画、実施 インセンティブ事業参加者の分析 6,633千円(2,955千円)
③健幸プロモーションの推進		
○ 健康フェスタ開催 10月21日開催 参加者700人 1,729千円	⇒ 継続開催 フェスタ10月20日開催 参加者2,200人 新規マルシェ3月24日開催 参加者300人 1,815千円(742千円)	⇒ 継続開催 フェスタおよびマルシェの開催 1,730千円(615千円)
○ やわたヘルスプロモーション推進 健幸アンバサダー養成 268人 食生活改善推進員養成 10人 561千円(280千円)	⇒ プロモーション推進 健幸アンバサダー養成 58人 健幸アンバサダーへの健幸情報提供等 7回 357千円(104千円)	⇒ プロモーション推進 健幸アンバサダー養成・フォローアップ 健幸アンバサダーへの情報提供 900千円(320千円)

(2) 市民協働で行う高齢者の健康づくり

(KPIの達成状況)

KPI		計画当初値	H29実績	H30実績	目標値	達成状況
産官学と地域連携によるコミュニティ運動教室	実施個所数	—	4か所	5か所	20か所	△
	参加者数	—	84人	106人	500人	○
平均寿命と健康寿命の差	男性	1.7歳 (H26)	1.95歳	1.80	現状値より縮小	○
	女性	3.9歳 (H26)	4.18歳	4.09	現状値より縮小	○

(事業進捗状況)

平成29年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	平成30年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	令和元年度取組内容 実績・事業費※()内は交付金申請額
①地域で支える新しい介護予防の推進		
○ コミュニティ運動教室運営 元気アップ事業 市内4か所 84人 高齢者体力測定・分析 元気アップサポーター養成 2,086千円(1,043千円)	⇒ 運営 元気アップ事業 市内5か所 106人 高齢者体力測定・分析 元気アップサポーター養成 2,079千円(1,021千円)	⇒ 運営 元気アップ事業 教室拡充 高齢者体力測定・分析 元気アップサポーター養成 2,127千円(1,030千円)
②産官学の連携と市民協働の仕組みづくり		
○ やわたスマートウェルネスシティ協議会開催 開催 5回 10,426千円(5,088千円)	⇒ スマートウェルネスシティやわたの推進 協議会開催 1回 健康づくり民間企業との連携協定近隣のスポーツジム等と締結 1,115千円(13千円)	⇒ スマートウェルネスシティやわたの推進 協議会開催2回 やわた健幸づくり推進連携協定締結先との連携事業の実施 1,800千円(170千円)

(3) 誰もが気軽に参加できる健幸プログラムづくり

(KPIの達成状況)

KPI	計画当初値	H29実績	H30実績	目標値	達成状況
健康マイレージ利用者数	217人(H26)	535人	561	1,000人	△
産官学連携健幸プログラム開発数	—	4	1	4	◎
特定健康診査受診率(人間ドック含む)	40.5%(H26)	44.7%	44.7%	60%	○

(事業進捗状況)

平成29年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	平成30年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	令和元年度取組内容 実績・事業費※()内は交付金申請額
① やわた健幸マイレージ(仮称)の推進		
○ 健康マイレージ事業 利用者535人 1,483千円(302千円)	⇒ 継続実施 利用者561人 1,815千円(24千円)	⇒ 継続利用 「やわた未来いきいき健幸プロジェクト」にリニューアル 32,900千円(12,741千円)
② 世代・嗜好にあった健幸プログラムの創出		
○ 健幸プログラムの検討・開発 スマートウェルネスシティ推進協議会等で検討 開発 1プログラム ・ 健幸マルシェ	○ 新たなヘルスケア事業の推進に向けた検討・体制づくり 検討・開発 ・ やわた未来いきいき健幸プロジェクト	⇒ 検討・開発
③ 自然と出歩きたくなるまちづくり		
○ ウォーキングイベント推進事業 ウォーキングイベント開催4回 参加者 776人 ウォーキングマップ増刷 831千円(221千円)	⇒ ウォーキング推進事業 ウォーキングイベント開催 760千円(366千円)	⇒ ウォーキング推進事業 ウォーキングイベント開催 260千円(90千円)
○ ウォーキング教室開催 市民ふれあいウォーキング開催1回 参加者 50人 ノルディックウォーキング開催1回 参加者 22人	⇒ 継続開催 市民ふれあいウォーキング開催2回 参加者 81人 ノルディックウォーキング開催1回 参加者 33人 ○ アシックスウォーキング教室 ○ 流れ橋ふれあいウォーキング 等	⇒ 継続開催 市民ふれあいウォーキング開催 ノルディックウォーキング開催
	○ 広域観光PR紙作成 「八幡さんぼ」作成 776千円(387.6千円)	⇒ 継続作成 「八幡さんぼ」作成 893千円(400千円)
○ 歩道バリアフリー化 バリアフリー化改良工事実施 921千円	⇒ 整備推進 バリアフリー化改良工事実施 880千円	⇒ 整備推進 バリアフリー化改良工事実施 2,500千円

3 文化と暮らしの創生 「やわたチャレンジプロジェクト」

<総括>

(1)「世界から関心を集める観光都市・やわた」へのチャレンジ

平成29年度は、京阪八幡市駅周辺を含む整備計画の具体化について「市街地整備計画」を策定するとともに、名勝松花堂及び書院庭園の保存・活用の基本方針を検討。お茶の京都については、ターゲットイヤーとしてキックオフイベント「さくら茶会」や「Chazz in 石清水八幡宮」、「一坪茶室」を活用したシンポジウム等を開催。

平成30年度は、「市街地整備計画」を踏まえた「都市計画マスタープラン」の改定や「観光基本計画」の策定に取り組むとともに、平成29年度に作成した「歴史文化ものがたりコンテンツ」の普及啓発に向けたPRを実施。また、龍谷大学との連携によるインバウンド対応情報発信の充実を進める。

令和元年度は、観光基本計画の実現に向け事業可能性を検討する推進業務を実施し、歴史文化ものがたりコンテンツPR拡充のため、観光パンフレット作成を行う。また、龍谷大学との連携によるインバウンド対応情報発信として、新たにインバウンド受入体制整備に向けた取組を行う。

(2)「日本一魅力的なスローライフタウン」へのチャレンジ

平成29年度は、男山地域の再生に向け、「だんだんテラスの会」による住民との交流・意見交換や男山地域住民を対象としたアンケート調査を実施するとともに、地産地消の推進に向け、さくらであい館農産物直売所運営への助成を開始。また、民間による新たな児童発達支援事業所の設立に対し助成。シビックプライドの創生では、石清水八幡宮に所縁のある徒然草を題材とした「徒然草エッセイ大賞」を創設。また男山第二中学校生徒による茶事体験事業を実施。

平成30年度では、地域福祉の推進に向け、地域住民や専門職等で地域課題の共有・意見交換等を行う「わたしたちの談話」プロジェクトを開始。また、平成29年度に制作した「一坪茶室」を活用したイベントの実施に取り組む。

令和元年度は、平成29年度に制作した「一坪茶室」を活用し、引き続きイベントの開催に取り組む。

(3)やわた EDISON チャレンジ

創業の推進では、創業支援員の配置によるワンストップ窓口の設置・運営や融資保証料・利子の補給を継続的に実施。次代の農を支える人の支援では、「地域農業担い手認定者支援」として、農地の貸付・借受希望者の掘り起こし等を行う農地中間管理や担い手認定者への農機具等購入助成等を継続的に実施。

<基本目標の達成状況>

基本目標	計画当初値	H29実績	H30実績	目標値	達成状況
年間観光入込客数	183万人(H26)	260万人	218万人	225万人以上	◎
年間観光消費額	4.53億円(H26)	6.38億円	6.26億円	5.3億円以上	◎
まちの魅力度(全国順位)	365位(H27)	531位	381位	200位以上	△
転出入者数	▲134人(H26)	▲159人	▲181人	0人以上	○

<各施策の具体的事業の進捗状況>

■ : 地方創生関係交付金を活用して取り組んだ事業

□ : その他、市で取り組んだ主な事業

(1)「世界から関心を集める観光都市・やわた」へのチャレンジ

(KPIの達成状況)

KPI	計画当初値	H29実績	H30実績	目標値	達成状況
観光客の満足度	(未設定)				
観光意欲度(全国順位)	396位	328位	375位	200位以上	○

(事業進捗状況)

平成29年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	平成30年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	令和元年度取組内容 実績・事業費※()内は交付金申請額
①国宝石清水八幡宮を活かした交流拠点づくり		
○ 八幡市駅前整備等観光まちづくり 構想策定・推進	⇒ 構想推進	⇒ 構想推進
○ 八幡市市街地整備計画策定 6,275千円	⇒ 計画推進	⇒ 計画推進
○ 八幡市都市計画マスタープラン 改定 3,500千円	⇒ 改定 7,623千円	⇒ 計画推進
○ 石清水八幡宮国宝指定記念グッズ 追加作成 クリアファイル増刷 5,000枚 400千円	⇒ 継続作成 クリアファイル増刷 3,000枚 299千円	
○ 松花堂庭園・美術館整備推進 梅隠屋根葺替・修繕 9,882千円(4,933千円)	⇒ 整備推進 松隠エアコン設置、食の交流棟改修等 2,031千円(1,015千円)	
○ 名勝松花堂・書院庭園保存活用 基本方針の検討 4,256千円(2,110千円)	⇒ 計画策定 2,314千円(1,080千円)	⇒ 計画策定 4,280千円(700千円)
○ やわた流れ橋交流プラザ整備推進	⇒ 整備推進 食彩棟テラス改修 2,970千円(1,350千円)	

平成29年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	平成30年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	令和元年度取組内容 実績・事業費※()内は交付金申請額
②「お茶の京都」・「三川合流」などを活かした周遊・体験・滞在型の広域観光の推進		
	○ 八幡市観光基本計画策定 4,194千円(2,096.8千円)	⇒ 八幡市観光基本計画推進業務委託 計画推進に係る民間機関への意向確認等の調査 1,283千円(550千円)
○ お茶の京都博「さくら茶会」開催 4月1日・2日開催 来場者20,000人 負担金支出 4,200千円(2,100千円)		○ うまいもんまつり開催(観光協会事業) 石清水八幡宮頓宮で開催するグルメイベント 830千円(350千円)
○ 一坪茶室作成 2,000千円(750千円)		
○ お茶の京都in松花堂・四季彩館 ・茶会(松花堂) 1回 参加250人 ・茶香服(四季彩館) 1回 参加40人 ・茶学習 1回 参加20人 3,696千円(1,848千円)	⇒ 継続開催 ・茶会(松花堂)1回 参加164人 ・茶香服(四季彩館)1回 参加38人 ・茶学習1回 参加34人 2,896千円(1,447千円)	⇒ 継続開催 ・茶会(松花堂) ・茶香服 ・茶学習 3,500千円(1,700千円)
○ 紅葉満喫・秋の文化財一斉公開 (観光協会事業へ移行) 206千円(200千円)	⇒ 継続実施(観光協会事業へ移行) 400千円(200千円)	⇒ 継続実施 450千円(200千円)
○ お茶の京都DMO設立経費負担金支出 7,100千円(2,900千円)	⇒ 負担金支出 6,765千円(2,717千円)	⇒ 負担金支出 7,000千円(2,661千円)
○ 「Chazz in 石清水八幡宮」開催 10月9日開催 来場者5,000人 5,486千円(2,743千円)	⇒ 「Chazz in YAWATA」開催 9月23日開催 来場者 3,000人 5,700千円(2,800千円)	⇒ 「Chazz in YAWATA」開催 10月26日開催 4,000千円(2,000千円)
○ 「空中茶室」シンポジウム開催 30年1月21日開催 参加者延283人 1,293千円(641千円)		
○ 歴史文化物語コンテンツ作成・啓発 「八幡STORY」作成 5,973千円(2,986千円)	⇒ コンテンツPR広告作成 観光情報誌・スマホアプリへの掲載 1,350千円(675千円)	⇒ コンテンツPR広告作成 「八幡STORY」を紹介する外国語パンフレット作成 1,252千円(550千円)
	○ 男山四十八坊跡等観光案内冊子作成 274千円(136.9千円)	
○ 桜まつり開催(観光協会事業) 4月1日～4月10日開催 来場466,000人	○ さくらまつり実行委員会負担金 3月31日～4月10日開催 来場303,329人 実行委員会形式へ変更 1,500千円	⇒ さくらまつり委員会負担金 3月30日～4月7日開催 来場339,195人 1,500千円(750千円)
		○ 台湾プロモーション(観光協会事業) 台湾に向けた観光PR及び商談会への参加 1,500千円(400千円)
○ 淀川三川ふれあい交流 背割堤七夕まつり 来場2,610人 4,829千円(2,306千円)		
○ 背割堤パンフレット作成(30,000部) 324千円(150千円)		

平成29年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	平成30年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	令和元年度取組内容 実績・事業費※()内は交付金申請額
③アクセスとおもてなし環境の整備 ○ 男山展望台景観整備工事 電線の移設、案内板の設置等 1,210千円	○ 男山四十八坊跡等観光案内板追加設置 417千円	
○ 観光案内板用道路標識整備 石清水八幡宮への案内標識 7箇所 1,477千円		
○ 公衆無線LAN設置拡大 設置:石清水八幡宮、飛行神社 119千円	⇒ 設置拡大 設置:単伝庵(らくがき寺) 106千円	○ インバウンド対応観光案内板作成 設置:飛行神社、松花堂庭園・美術館、さざなみ公園(予定) 880千円
○ 橋本駅周辺拠点整備 駅前広場予備設計 15,259千円	⇒ 継続実施 駅前広場詳細設計・物件補償設計 42,479千円	⇒ 継続実施 用地取得・建物移転等補償 94,600千円
④八幡版DMOの推進 ○ 「お茶の京都」交流拠点づくり推進協議会開催 委員13人 開催1回 153千円(74千円)	⇒ 協議会開催 700千円(300千円)	⇒ 八幡市観光基本計画推進協議会開催 官民連携の協議会を開催 122千円(50千円)
	○ 観光協会ホームページ改訂 1,491千円(745.2千円)	⇒ 観光協会ホームページ(英語対応) 680千円(300千円)
○ インバウンド対応情報発信 [龍谷大学との連携事業] ・外国人留学生によるモニターツアー ・外国人観光客向けパンフレット作成 ・SNS観光情報発信 331千円	⇒ 継続実施 [龍谷大学との連携事業] ・外国人留学生によるモニターツアー ・指さし会話集作成 ・SNS観光情報発信 350千円(128千円)	⇒ 継続実施 [龍谷大学との連携事業] ・外国人留学生によるモニターツアー ・SNS観光情報発信 ・やさしい日本語を広める活動 139千円(50千円)

(2)「日本一魅力的なスローライフタウン」へのチャレンジ

(KPIの達成状況)

KPI	計画当初値	H29実績	H30実績	目標値	達成状況
市民の幸福度	(未設定)				
居留意欲度(全国順位)	233位	275位	259位	150位以上	○

(事業進捗状況)

平成29年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	平成30年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	令和元年度取組内容 実績・事業費※()内は交付金申請額
①やわたならではのスローライフの追求		
○ 男山地域再生事業 ・だんだんテラス事業助成 ・大学連携コーディネート 等 ・アンケート調査実施 等 4,905千円(1,850千円)	⇒ 継続実施 ・だんだんテラス事業助成 ・大学連携コーディネート 等 4,647千円(2,130千円)	⇒ 継続実施 ・だんだんテラス事業助成 ・大学連携コーディネート 等 5,100千円
○ さくらであい館直売所運営助成 1,000千円(500千円)	⇒ 運営助成 1,000千円(450千円)	⇒ 運営助成 1,000千円(400千円)
②人と人が支え合う暮らしの絆づくり		
○ 民生委員100周年記念事業 450千円(200千円)	○ 地域福祉推進計画事業 ・わたしたちの談活 ・地域福祉計画推進協議会開催 3,806千円(50千円)	○ 地域福祉推進計画事業 ・わたしたちの談活 ・地域福祉計画推進協議会開催 3,840千円(50千円)
○ 地域生活支援拠点事業運営 7,659千円	⇒ 運営 7,484千円	⇒ 運営 17,700千円
⇒ 児童発達支援事業新規開設助成 3,800千円(1,900千円)		
○ ふれあい福祉センター運営 相談 632件 419千円	⇒ 運営 相談1,263件 984千円(480千円)	⇒ 運営 161千円(80千円)
○ 手をつなぐ親の会活動助成 411千円	⇒ 継続実施 411千円(200千円)	⇒ 継続実施 411千円(200千円)
○ ハートフル・フラワー事業 500千円	⇒ 継続実施 500千円(250千円)	⇒ 継続実施 500千円(250千円)

平成29年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	平成30年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	令和元年度取組内容 実績・事業費※()内は交付金申請額
③シビックプライドの創生		
○ 徒然草エッセイ大賞創設 応募 2,581件 10,000千円(4,668千円)	⇒ 継続実施 応募 2,036件 9,998千円(4,066千円)	⇒ 継続実施 10,000千円(4,000千円)
○ 茶事体験事業 お茶席体験実施(男山第二中学校生徒) 520千円(260千円)	○ 新・空中茶室イベント開催 一坪茶室を活用したイベント 1,385千円(655千円)	⇒ 継続実施 一坪茶室を活用したイベント 500千円(150千円)
○ 公民館・コミュニティセンター講座等開設 80講座128回2,373人参加 1,035千円	⇒ 継続実施 86講座132回2,140人参加 1,012千円	⇒ 継続実施 1,185千円
○ 生涯学習フェスティバル事業 延2,800人参加 475千円	⇒ 継続実施 延3,200人参加 633千円	⇒ 継続実施 570千円
○ 生涯学習講座開設 延36回3,110人参加 1,843千円	⇒ 継続実施 延43回5,126人参加 2,011千円	⇒ 継続実施 2,289千円
○ 市公式SNSアカウント開設・運用 『やわふおと』『やわた桜まつり』実施	⇒ 活用 『やわたサマー』『やわた紅葉まつり』 『背割堤×サクラ×未来に』実施	⇒ 活用 『やわたサマー2019』
○ 市民交流に資する事業への助成 ・太鼓まつり連絡協議会助成 500千円 ・八幡まちかど雛まつり事業助成 100千円	⇒ 助成継続 ・太鼓まつり連絡協議会助成 500千円 ・八幡まちかど雛まつり事業助成 100千円	⇒ 助成継続 ・太鼓まつり連絡協議会助成 500千円 ・八幡まちかど雛まつり事業助成 100千円
○ 「八幡市・エジソン生家博物館 連携に関する宣言書」調印		

(3) やわたEDISONチャレンジ！

(KPIの達成状況)

KPI	計画当初値	H29実績	H30実績	目標値	達成状況
創業者数	—	11人	5人	8人	◎
創業支援対象者数	—	16人	19人	24人	○

(事業進捗状況)

平成29年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	平成30年度実績 実績・事業費※()内は交付金充当額	令和元年度取組内容 実績・事業費※()内は交付金充当額
①八幡発の創業の推進		
○ ワンストップ相談窓口運営 創業支援員1名配置 相談 延29件 2,277千円	⇒ 窓口運営 創業支援員1名配置 相談 延28件 2,273千円	⇒ 窓口相談 創業支援員 1名配置 2,168千円
○ 融資保証料補給(開業・経営承継支援分) 補給1件 69千円	⇒ 継続実施 補給2件 48千円	⇒ 継続実施 100千円
○ 融資利子補給(新創業融資分) 実績なし	⇒ 継続実施 補給2件 8千円	⇒ 継続実施 300千円
②次代の農を支える人の支援		
○ 地域農業担い手認定者支援 ・農地中間管理 ・担い手認定者の農機具等購入助成 ・地域担い手育成総合支援協議会助成 ・農業青年クラブ活動助成 3,806千円	⇒ 継続実施 ・農地中間管理 ・担い手認定者の農機具等購入助成 ・地域担い手育成総合支援協議会助成 ・農業青年クラブ活動助成 2,855千円	⇒ 継続実施 ・農地中間管理 ・担い手認定者の農機具等購入助成 ・地域担い手育成総合支援協議会助成 ・農業青年クラブ活動助成 3,990千円
○ 農業体験 小学校での収穫体験等 127千円	⇒ 継続実施 小学校での収穫体験等 121千円	⇒ 継続実施 小学校での収穫体験等 109千円